

最近の人工呼吸器トピックス ～呼吸器管理のポイントと事故防止の観点～

モードだけではなく、
安全に呼吸器リハを行うためのリスク管理も学びましょう

近年、人工呼吸器装着患者に対して、積極的離床が離脱までの期間の短縮及びせん妄予防などのエビデンスが示されています。しかし、養成校の教育や協会の事業では、人工呼吸器のモード及び安全管理などについて学べる機会が非常に少ないのが現状です。

今回は臨床工学技士の視点から、モードの復習、人工呼吸器のトピックスや医療安全に必要な視点などについてお話をいただく予定です。

講師：臨床工学技士：阿部 聖司先生

(独立行政法人 国立病院西別府病院 医療安全管理室)

講師紹介：臨床業務を行うと共に、職場内での医療事故防止に貢献しております。また、気管カニューレ用固定プレート（SASAE™）の開発にも携わり、人工呼吸器使用者の安全性向上にも貢献されております。

日時：令和3年11月16日（火）19:30～21:00

方法：オンライン（Zoomを利用）

定員：97名

参加費：1,100円（申し込み後オンライン決済）

申込先：右のQRコードもしくは<https://bit.ly/3G24bod>
より申し込みください。

主催：Perceive

